

令和 7 年度(2025 年度)用

中学校国語科用

「新編 新しい国語」 年間指導計画作成資料

⑤ 年間指導計画例【3年】

令和 7 年（2025 年）1 月 29 日版

東京書籍

【3年】

領域〈系統〉・教材名／ ページ数・配当時数／ 未来への扉・ 他教科との関連	学習目標・ 学習指導要領との対応 (■ は重点)	学習活動例 (＊は指導上の留意点や別案)	評価規準例 (■ は重点)
(4月 1時間)			
読む〈詩(巻頭詩)〉 生命は 巻頭 1時間 未来 自己と他者	・効果的な表現に注意して内容を解釈し、読み方を工夫して音読する。 【思判表】C(1)ウ 活 C(2)イ	1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 2 詩の意味や効果的な表現を捉え、読み方を工夫して音読する。	【思判表】「読むこと」において、詩の構成や展開、表現の仕方について評価している。 【主】進んで表現に注意して内容を解釈し、学習課題に沿って、工夫して音読しようとしている。
(4月 2時間)			
読む〈言葉の学習〉 世界への入り口 P16 2時間 未来 多様性	・読み取ったことをもとに、言葉と自分自身との関わりなどについて自分の考えを持つ。 【知技】(1)イ 【思判表】C(1)エ 活 C(2)イ	1 タイトル下の問いかけを確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「世界への入り口」という題名に込められている筆者の思いを捉え、言葉と自分自身との関わりなどについて、考えたことを話し合う。 QR 「筆者の言葉(動画)」など	【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、言葉について、自分の考えを持っている。 【主】進んで読み取ったことをもとに考えを広げたり深めたりし、学習課題に沿って、自分の考えを話し合おうとしている。
1 言葉を磨く(4～5月 7時間)			
読む〈言語感覚〉 俳句の読み方、味わい方／俳句五句 P20 2時間 未来 伝統と文化	・文章に表れているものの見方を踏まえて、俳句を解釈する。 ・俳句を鑑賞して理解したことをもとに、自分の考えをまとめる。 【知技】(1)イ 【思判表】C(1)イエ 活 C(2)イ	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、3句の俳句について情景や心情を想像しながら、音読する。 4 「読み深める」の設問②に取り組み、「俳句五句」のそれぞれの句に詠まれている情景や心情を想像しながら、俳句を暗唱する。 5 「考えを持つ」の設問③に取り組み、「俳句五句」(あるいは、「扉の俳句八句」を加えた13句)から1句	【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思判表】「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 【思判表】「読むこと」において、俳句を鑑賞して理解したことをもとに、自分の考えを持っている。 【主】進んで俳句に詠まれた情景や心情を想像し、学習課題に沿って、俳句を鑑賞して理

		を選び、鑑賞したことをまとめる。 言葉の力 俳句の鑑賞 6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。 QR 「記念館」など	解したことをもとに、自分の考えをまとめようとしている。
書く〈詩歌創作〉 俳句の創作と句会 P 25 3 時間 未来 伝統と文化	・句会を通して、自分の俳句のよい点や改善点を見いだす。 【思判表】 B(1)オ ㊦ B(2)ア	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 手順①～②に取り組み、俳句を作って句会を開く。 言葉の力 俳句の評価 ＊俳句を作る際、「さまざまな季語」(P 27)を適宜参考にするとよい。 ＊「私の好きな季語『雪間』」(P 28)を読み、俳句の鑑賞について考えを深めるとよい。 3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。 QR 「活動の具体例」など	【思判表】 「書くこと」において、読み手からの助言などを踏まえ、自分の俳句のよい点や改善点を見いだしている。 【主】 積極的に俳句を詠み、学習課題に沿って、作品のよさを評価しようとしている。
言葉〈日本語探検〉 間違えやすい敬語——宇宙人の先生がいらっしゃられる？ P 29 1 時間	・間違えやすい敬語と、正しい敬語の使い方について理解し、敬語を適切に使う。 【知技】 (1)エ	1 導入部分を読んで、さまざまな敬語が、話や文章の中でどのように間違っ使用されがちであるのかを大まかにつかむ。 2 解説部分を読んで、正しい敬語の使い方について理解する。 QR 「敬語のまとめ 一覧」	【知技】 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 【主】 進んで間違えやすい敬語と、正しい敬語の使い方について理解し、見通しを持って、正しい敬語を話や文章の中で使おうとしている。
言葉〈漢字道場〉 間違えやすい言葉 P 32 1 時間	・読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使う。 【知技】 (1)ア	1 問題①～②に取り組み、読み間違えやすい言葉があることや、複数の読み方がある言葉もあることを理解する。 2 問題③～④に取り組み、書き間違えやすい言葉があることを理解する。	【知技】 読み間違えたり書き間違えたりしやすい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 【主】 進んで間違えやすい言葉について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。
2 作品を論じる (5～6 月 7 時間)			
読む〈文学 1〉 形 P 34 3 時間 未来 伝統と文化	・作品に表れているものの見方や考え方について考える。 ・作品の展開や表現の仕方に着目し、作品を批評する。	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①に取り組み、	【知技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思判表】 「読むこと」において、文章に表れているものの

	<p>【知技】(1)イ 【思判表】C(1)イウ ㊦ C(2)イ</p>	<p>作品の展開を捉える。</p> <p>4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、古典作品「松山新介の勇将中村新兵衛が事」(P40)と読み比べ、「形」を批評する。</p> <p>【言葉の力】 批評</p> <p>5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、形の持つ力について話し合う。</p> <p>*「生まれ変わる作品」(P41)を読み、翻案について理解を深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>QR「作者の紹介(動画)」など</p>	<p>見方や考え方について考えている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、場面の展開や表現の仕方について評価している。</p> <p>【主】進んで作品に表れているものの見方や考え方について考え、学習課題に沿って、場面の展開や表現の仕方に着目しながら作品を批評しようとしている。</p>
<p>話す・聞く〈聞く〉 提案や主張の聞き方 P42 2時間</p> <p>【未来】学校・社会／伝統と文化</p>	<p>・話の展開を予測しながら聞き、内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりする。</p> <p>【知技】(1)ウ、(2)ア 【思判表】A(1)エ ㊦ A(2)ア</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～③に取り組み、評価の観点を考え、主張を評価しながらスピーチを聞く。</p> <p>【言葉の力】 話の予測と評価</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「例題1(動画)」など</p>	<p>【知技】話の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>【知技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【主】進んで話の内容や表現の仕方について評価の観点を考え、学習課題に沿って、主張を評価しながら話を聞こうとしている。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉 送り仮名 P46 1時間</p>	<p>・送り仮名の付け方について理解し、漢字を文や文章の中で使う。</p> <p>【知技】(1)ア</p>	<p>1 「活用のある語」の前半を読んで、活用のある語の、送り仮名の付け方の原則と例外について理解し、「問題」①～②に取り組む。</p> <p>2 「活用のある語」の後半を読んで、同じ漢字を使った互いに関連のある語の、送り仮名の付け方について理解し、「問題」③に取り組む。</p> <p>3 「活用のない語」を読んで、活用のない語の、送り仮名の付け方の原則と例外について理解し、「問題」④に取り組む。</p>	<p>【知技】送り仮名の付け方について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【主】進んで送り仮名の付け方について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。</p>

<p>言葉〈文法の窓／文法解説〉 表現に生きる文法——謎の予告状 P 48／P 224 1 時間</p>	<p>・文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。</p> <p>【知技】2 年(1)才</p>	<p>1 教材（P 48）を読んで、文の意味が曖昧になっている原因を考える。また、「考えよう」に取り組む。適宜、漢字を確認する。</p> <p>2 「表現に生きる文法」（P 224）を読んで、曖昧な文や分かりづらい文になる原因と、分かりやすい文の書き方について理解を深める。また、「問題」①～②に取り組む。</p> <p>QR「文法ゲーム」など</p>	<p>【知技】文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(2 年(1)才)</p> <p>【主】進んで文の成分の順序や照応など文の構成について理解し、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
3 効果的に伝える（6～7 月 13 時間）			
<p>読む〈構成・展開〉 絶滅の意味 P 50 4 時間</p> <p>未来地球環境／多様性 他理科</p>	<p>・文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価する。</p> <p>・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、自然などについて、自分の意見を持つ。</p> <p>【知技】(1)イウ、(2)ア 【思判表】C(1)アウエ ㊦ C(2)アウ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①～③に取り組む、まとまりに注意して、論理の展開を捉える。</p> <p>資「思考のヒント」（P 280）</p> <p>4 「読み深める」の設問④に取り組む、書き方の工夫について評価する。</p> <p>言葉の力 説得力のある文章</p> <p>5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組む、人間と自然との関わりについて自分の意見を持つ。</p> <p>*資料（P 59）を読み、考えを深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>QR「筆者の言葉（動画）」など</p>	<p>【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【知技】文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>【知技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方などを捉えている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、自然などについて、自分の意見を持っている。</p> <p>【主】進んで文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価し、学習課題に沿って、自分の意見を持とうとしている。</p>
<p>学びを支える言葉の力 〈情報と論理の学び〉 情報の信頼性の確かめ方 P 62 1 時間</p>	<p>・情報の信頼性の確かめ方を理解する。</p> <p>【知技】(2)イ</p>	<p>1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「①情報の根拠を確認する」を読んで、情報の根拠の確かめ方について理解を深める。</p> <p>3 「②情報源の信頼性を確認する」を読んで、情報源の信頼性の確かめ</p>	<p>【知技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。</p> <p>【主】進んで情報の信頼性の確かめ方を理解し、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>

		<p>方について理解を深める。</p> <p>4 「3複数の情報源で確認する」を読んで、複数の情報源に当たっての、情報の信頼性の確かめ方について理解を深める。</p> <p>＊後の「『環境』の新聞」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「考えよう（動画）」など</p>	
<p>書く〈伝達〉</p> <p>「環境」の新聞——編集して伝えよう</p> <p>P 64 6 時間</p> <p>未来地球環境／情報社会</p> <p>他書写・理科</p>	<p>・社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にする。</p> <p>・目的や意図に応じて文章の種類を選択し、構成や表現を工夫する。</p> <p>【知技】 (1)ウ、(2)イ</p> <p>【思判表】 B(1)アイウ</p> <p>活 B(2)イ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～⑤に取り組み、グループでテーマを設定したうえで個人の題材を決め、集めた情報を吟味したり書き方を工夫したりして、「環境」の新聞を編集する。</p> <p>言葉の力 情報の信頼性と客観性の吟味／目的に応じた文章の種類と構成</p> <p>資「原稿用紙の使い方・推敲の観点」(P 278)</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p> <p>＊前の「情報の信頼性の確かめ方」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「学習の流れ（動画）」など</p>	<p>【知技】 文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>【知技】 情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>【主】 進んで集めた材料を検討し、学習の見通しを持って、文章の種類を選択したり構成を工夫したりしながら新聞を編集している。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉</p> <p>読み方の難しい漢字</p> <p>P 69 1 時間</p>	<p>・読み方の難しい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使う。</p> <p>【知技】 (1)ア</p>	<p>1 問題①～③に取り組み、読み方の難しい漢字や、読み方が同じで意味が違う漢字があること、適切な漢字を使い分けることなどを理解する。</p>	<p>【知技】 読み方の難しい言葉について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【主】 進んで読み方の難しい言葉について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>言葉〈日本語探検〉</p> <p>連語・慣用句——アイスクリーム屋での</p>	<p>・連語や慣用句について理解し、話や文章の中で使うことを通</p>	<p>1 導入部分を読んで、連語や慣用句が話や文章の中でどのように使われているかを大まかにつかむ。</p>	<p>【知技】 連語や慣用句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語</p>

<p>言い争い</p> <p>P 70 1 時間</p>	<p>して、語感を磨き語彙を豊かにする。</p> <p>【知技】(1)イ</p>	<p>2 解説部分を読んで、連語や慣用句について理解する。適宜、漢字を確認する。</p>	<p>彙を豊かにしている。</p> <p>【主】進んで連語や慣用句について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
(7 月 3 時間)			
<p>読む〈読書 1〉 何のために「働く」のか／読書会の方法 P 72／P 80 3 時間</p> <p>【未来】学校・社会／自己と他者</p>	<p>・読書を通して自分の生き方や社会との関わり方を考え、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。</p> <p>【知技】(3)オ 【思判表】C(1)エ ㊦ C(2)ア</p>	<p>1 「何のために『働く』のか」(P 72)のタイトル下の問いかけと「読書会の方法」(P 80)のリード文を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「何のために『働く』のか」全文を通読し、働くことの意味について自分はどうか考えるか、話し合う。適宜、漢字を確認する。</p> <p>3 「読書会の方法」を参考に、課題型か紹介型かのいずれかを選び、読書会を行う。</p> <p>*「世界を広げる本〈働き方・生き方〉」(P 78)で紹介されている本を活用し、読み比べたり読み広げたりしてもよい。</p> <p>【QR】「筆者の言葉(動画)」 【資】「中学生におすすめの本」(P 272)</p>	<p>【知技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。</p> <p>【主】進んで読書の意義と効用について理解を深め、学習の見通しを持って、自分の意見を持とうとしている。</p>
4 表現を評価する(9 月 7 時間)			
<p>読む〈文学 2〉 百科事典少女 P 84 4 時間</p> <p>【未来】自己と他者</p>	<p>・登場人物のものの見方や考え方について考える。</p> <p>・作品の展開や表現の工夫に着目し、作品を批評する。</p> <p>【知技】(1)イ 【思判表】C(1)イウ ㊦ C(2)イ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、人物像をつかむ。</p> <p>4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、表現の工夫について考える。</p> <p>【言葉の力】表現の工夫</p> <p>5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、作品について批評する。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>*後の「対比と象徴」と併せて学ぶとよい。</p>	<p>【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、場面の展開や表現の仕方について評価している。</p> <p>【主】進んで登場人物のものの見方や考え方について考え、学習課題に沿って、場面の展開や表現の仕方に着目しながら作品を批評しようとしている。</p>

		QR「作者の言葉（動画）」など	
学びを支える言葉の力 〈文学の学び〉 対比と象徴 P 100 1 時間	・文学作品における対比と象徴について理解する。 【思判表】C(1)ウ	1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。 2 「1対比と象徴」を読んで、具体例からそれぞれの意味と役割を理解する。 3 これまでに読んだ文学作品で「対比」や「象徴」の例がないか考え、話し合う。 ＊前の「百科事典少女」と併せて学ぶとよい。 QR「考えよう（動画）」など	【思判表】「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。 【主】進んで対比と象徴について理解し、学習課題に沿って、これまでに読んだ作品について話し合おうとしている。
言葉〈日本語探検〉 和語・漢語・外来語——お化けの館でクイズ対決 P 102 1 時間	・和語・漢語・外来語の特徴について理解する。 【知技】(1)イ	1 導入部分を読んで、和語・漢語・外来語の特徴が、話や文章の中でどのように表れているのかを大まかにつかむ。 2 解説部分を読んで、和語・漢語・外来語の区別や、それぞれの特徴について理解する。適宜、漢字を確認する。	【知技】和語、漢語、外来語を使い分けけることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【主】進んで和語、漢語、外来語について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。
言葉〈漢字道場〉 他教科で学ぶ漢字(1) P 104 1 時間 他社会・理科・技術・家庭・保健体育	・他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使う。 【知技】(1)ア	1 問題に取り組み、社会・理科・技術・家庭・保健体育で学ぶ語句に用いられる漢字を確認する。 ＊他教科の教科書を適宜参照し、その漢字が含まれる語句を学ぶ時期や、その漢字が使われている文脈を確認するのもよい。	【知技】他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。 【主】進んで他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。
5 多面的に検討する (9～10月 11 時間)			
読む〈吟味・判断〉 受け取る「利他」 P 106 4 時間 未来自己と他者／学校・社会	・文章を批判的に読み、文章に表れているものの見方や考え方について考える。 ・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。 【知技】(1)イ、(2)ア 【思判表】C(1)イエ ⑤C(2)ア	1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。 2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。 3 「つかむ」の設問①～②に取り組み、筆者の考えを整理する。 4 「読み深める」の設問③～④に取り組み、筆者の考えを捉える。 言葉の力 批判的に読む 5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組み、自分の考えをまとめる。 ＊『利己』と『利他』(P112)を重ねて読み、考えを深めるとよい。	【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【知技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思判表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げ

		<p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>＊後の「具体例、根拠、反対の関係」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「筆者の言葉（動画）」など</p> <p>資「幸福について」（P 260）</p>	<p>たり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。</p> <p>[主] 進んで文章に表れている考えを吟味し、学習課題に沿って、自分の意見を持とうとしている。</p>
<p>学びを支える言葉の力 〈情報と論理の学び〉 具体例、根拠、反対の関係</p> <p>P 116 1 時間</p>	<p>・具体例、根拠、反対の関係について理解する。</p> <p>[知技] (1)ウ、(2)ア</p>	<p>1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「[1]論理的な文章」を読んで、文章の論理的な関係について理解を深める。</p> <p>3 「[2]具体例の関係」を読んで、文章中の具体と抽象の関係について理解を深める。</p> <p>4 「[3]根拠の関係」を読んで、文章中の意見と根拠の関係について理解を深める。</p> <p>5 「[4]反対の関係」を読んで、文章中の反対の関係について理解を深める。</p> <p>＊前の「受け取る『利他』」や、後の「『広告』の批評文」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「考えよう（動画）」など</p>	<p>[知技] 文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>[知技] 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[主] 進んで意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深め、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
<p>書く〈論証・説得〉 「広告」の批評文 ——観察・分析して 論じよう</p> <p>P 118 5 時間</p> <p>未来地球環境／学校・社会／多様性</p>	<p>・集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にする。</p> <p>・論理の展開や表現の仕方を考えたり、資料を適切に引用したりして、説得力のある文章を書く。</p> <p>[知技] (1)イウ、(2)ア</p> <p>[思判表] B(1)アイウ</p> <p>(活) B(2)ア</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～⑤に取り組み、批評文の書き方を確認する。</p> <p>＊手順②で、「食品ロス」の広告A～Cそれぞれについて観察・分析してみるのもよい。</p> <p>言葉の力 広告批評の観点／説得力のある批評文の書き方</p> <p>資「思考のヒント」（P 281）</p> <p>3 手順①～⑤に従って「問題」に取り組み、補助犬への理解を促す広告A～Cを観察・分析して、批評文を書く。</p> <p>4 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p>	<p>[知技] 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[知技] 文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>[知技] 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[思判表] 「書くこと」において、集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>[思判表] 「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫して</p>

		<p>＊前の「具体例、根拠、反対の関係」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「学習の流れ（動画）」など</p>	<p>いる。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>【主】集めた材料の客観性を確認し、伝えたいことを明確にすることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、説得力のある文章を書こうとしている。</p>
<p>言葉〈日本語探検〉</p> <p>言葉の移り変わり ——タイムマシンで 出発！ 言葉の昔へ</p> <p>P 124 1 時間</p>	<p>・言葉の変化について理解する。</p> <p>【知技】(3)ウ</p>	<p>1 導入部分を読んで、話や文章に表れている言葉の変化を大まかにつかむ。</p> <p>2 解説部分を読んで、言葉の変化について理解する。適宜、漢字を確認する。</p>	<p>【知技】時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。</p> <p>【主】進んで言葉の変化について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
(10 月 1 時間)			
<p>読む〈詩（日本語のしらべ）〉</p> <p>初恋</p> <p>P 126 1 時間</p> <p>未来伝統と文化</p>	<p>・表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。</p> <p>【思判表】C(1)ア 活C(2)イ</p>	<p>1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。</p> <p>＊古語や文語文法による表現については、適宜、意味を確認する。</p> <p>2 七五調など、表現の特徴を捉え、リズムを感じ取りながら朗読する。</p> <p>3 「詩人と作品」（P 128）を読み、島崎藤村について知る。</p> <p>QR「作者の紹介（動画）」など</p>	<p>【思判表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、詩の構成や展開の仕方などを捉えている。</p> <p>【主】進んで詩の表現の特徴を捉え、学習課題に沿って、朗読しようとしている。</p>
6 伝統文化を受け継ぐ（10～11 月 10 時間）			
<p>古典 万葉・古今・新古今</p> <p>P 130 3 時間</p> <p>未来伝統と文化 他社会（歴史）</p>	<p>・和歌が詠まれた状況や作者の心情を想像して朗読し、和歌の世界に親しむ。</p> <p>・和歌の意味や使われている技法を捉え、評価する。</p> <p>【知技】(3)ア 【思判表】C(1)ウ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、和歌のリズムに注意して朗読する。</p> <p>4 「読み深める」の設問②に取り組み、情景や作者の心情を想像しながら、読み味わう。</p> <p>古典コラム 和歌の修辞</p> <p>5 「考えを持つ」の設問③に取り組み、意味や技法を捉えて、和歌の鑑賞文を書く。</p>	<p>【知技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、和歌に使われている技法など、表現の仕方について評価している。</p> <p>【主】進んで和歌を朗読して和歌の世界に親しみ、学習課題に沿って、意味や技法などを評価しながら鑑賞文をまとめようとしている。</p>

		<p>*「資料 小倉百人一首」を読み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「朗読（動画）」など 資「恋歌をよむ」（P266）</p>	
<p>古典 おくのほそ道 P138 3時間</p> <p>未来伝統と文化 他社会（歴史）</p>	<p>・当時の状況や作者の心情に注意して作品を読み、古典の世界に親しむ。</p> <p>・構成や表現の特徴を捉え、評価する。</p> <p>【知技】(3)ア 【思判表】C(1)ウ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、表現の特徴に注意して音読する。</p> <p>4 「読み深める」の設問②～③に取り組み、当時の状況や作者の思いを捉える。</p> <p>5 「考えを持つ」の設問④に取り組み、構成や表現の特徴と、その効果について話し合う。</p> <p>古典コラム 俳諧の歴史</p> <p>*「資料 芭蕉の『聖地巡礼』」を読み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「朗読（動画）」など 資「『おくのほそ道』の旅」（P269）</p>	<p>【知技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章の構成や表現の仕方について評価している。</p> <p>【主】進んで古典を読んで、その世界に親しみ、学習課題に沿って、構成や表現の特徴と、その効果について話し合おうとしている。</p>
<p>古典 論語 P148 3時間</p> <p>未来伝統と文化</p>	<p>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用し、自分の考えを分かりやすくまとめる。</p> <p>・古典の言葉を読んで、人間、社会について考えを広げたり深めたりする。</p> <p>【知技】(3)イ 【思判表】B(1)ウ、C(1)エ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、論語の言葉を声に出して読み味わう。</p> <p>古典コラム 漢文の読み方</p> <p>4 「読み深める」の設問②に取り組み、孔子の考えに触れる。</p> <p>5 「考えを持つ」の設問③～④に取り組み、古典の言葉を引用して、自分の考えを書く。</p> <p>古典コラム 古典の言葉（P152）</p> <p>*「資料 世界各地の孔子廟」を読</p>	<p>【知技】長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、表現の仕方を考えたり古典の言葉を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の考えを持っている。</p> <p>【主】進んで長く親しまれてい</p>

		<p>み、作品や文化の継承について考えを深めるとよい。</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「朗読（動画）」など</p>	<p>る言葉を読み味わい、学習課題に沿って、古典の言葉を引用しながら自分の考えを書こうとしている。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉</p> <p>他教科で学ぶ漢字(2)</p> <p>P 154</p> <p>1 時間</p> <p>他社会・数学・理科・技術・家庭・保健体育</p>	<p>・他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使う。</p> <p>【知技】 (1)ア</p>	<p>1 問題に取り組み、社会・数学・理科・技術・家庭・保健体育で学ぶ語句に用いられる漢字を確認する。</p> <p>*他教科の教科書を適宜参照し、その漢字が含まれる語句を学ぶ時期や、その漢字が使われている文脈を確認するのもよい。</p>	<p>【知技】 他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【主】 進んで他教科で学ぶ語句に用いられる漢字について理解し、学習課題に沿って、学んだことを文や文章の中で生かそうとしている。</p>
7 主題を考える（11～12月 9時間）			
<p>読む〈文学3〉</p> <p>故郷</p> <p>P 156</p> <p>5 時間</p> <p>未来自己と他者</p>	<p>・作品の展開の仕方を捉え、登場人物のものの見方や考え方について考えながら、作品を読み深める。</p> <p>・作品を読み、社会の中で生きる人間について、自分の考えを持つ。</p> <p>【知技】 (1)イウ</p> <p>【思判表】 C(1)アイエ</p> <p>活 C(2)イ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①～②に取り組み、故郷の様子を比べる。</p> <p>4 「読み深める」の設問③～④に取り組み、人物の思いを読み取る。</p> <p>5 「考えを持つ」の設問⑤に取り組み、自分の考えを広げる。</p> <p>言葉の力 作品の主題を考える</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習で生かしたいことを考える。</p> <p>7 「広がる言葉」に取り組み、語感を磨き語彙を増やす。</p> <p>QR「作者の紹介（動画）」など</p>	<p>【知技】 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【知技】 文章の種類とその特徴について理解を深めている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、作品の展開の仕方などを捉えている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の考えを持っている。</p> <p>【主】 進んで人物の思いについて考えながら作品を読み深め、学習課題に沿って、考えたことを話し合おうとしている。</p>
<p>話す・聞く〈話す〉</p> <p>条件スピーチ——場面に応じて話そう</p> <p>P 172</p> <p>3 時間</p>	<p>・自分の考えを明確にし、相手や目的に応じて話の内容や展開を考える。</p> <p>・場の状況に応じて、</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～④に取り組み、社会生活とつながりのある体験について、話</p>	<p>【知技】 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。</p> <p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や</p>

<p>未来地球環境／学校・社会</p>	<p>自分の思いや考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する。</p> <p>【知技】(1)エ 【思判表】A(1)イウ ㊦ A(2)ア</p>	<p>す場面を想定してスピーチをする。</p> <p>言葉の力 相手や目的に応じたスピーチ／場面に応じた話し方</p> <p>資「思考のヒント」(P280)</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「スピーチの例(動画)」など</p>	<p>考えを明確にし、話の構成を工夫している。</p> <p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。</p> <p>【主】相手や目的に応じた話の内容や展開を考えることに粘り強く取り組み、学習の見通しを持って、自分の思いや考えを分かりやすく伝えようとしている。</p>
<p>言葉〈漢字道場〉 四字熟語</p> <p>P176 1時間</p>	<p>・四字熟語について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。</p> <p>【知技】(1)アイ</p>	<p>1 「四字熟語の構成」を読んで、四字熟語の構成について理解し、「問題」①～②に取り組む。</p> <p>2 「数字を含む四字熟語・故事成語」を読んで、数字を含む四字熟語や故事成語である四字熟語があることを知り、「問題」③～④に取り組む。</p>	<p>【知技】四字熟語について理解し、漢字を文や文章の中で使っている。</p> <p>【知技】四字熟語について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【主】進んで四字熟語について理解し、見通しを持って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
(12月 2時間)			
<p>読む〈読書2〉 本との付き合い方／私のベストブック</p> <p>P178／P186 2時間</p>	<p>・本を読むことについて考えを広げたり深めたりすることで、読書の意義と効用について理解する。</p> <p>【知技】(3)オ 【思判表】C(1)エ ㊦ C(2)ウ</p>	<p>1 「本との付き合い方」(P178)と「私のベストブック」(P186)のリード文を読み、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 読書について書かれた文章を読み、気づいたことや共感したことを話し合う。</p> <p>3 「私のベストブック」を参考に、これまでに読んだ本の中で印象に残っているものを選び、紹介する冊子にまとめて読み合う。</p> <p>*「世界を広げる本〈本・読書〉」(P184)で紹介されている本を活用してもよい。</p> <p>QR「筆者の言葉(動画)」 資「中学生におすすめの本」(P272)</p>	<p>【知技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。</p> <p>【主】進んで読書の意義と効用について理解を深め、学習の見通しを持って、これまでの読書体験から選んだ本について冊子にまとめようとしている。</p>
8 思いを馳せる(1～2月 14時間)			
<p>読む〈言葉とメディア〉 いつものように新聞</p>	<p>・情報やメディアの意義について考えを深める。</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 全文を通読し、内容を大まかにつ</p>	<p>【知技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊か</p>

<p>が届いた——メディアと東日本大震災</p> <p>P 188 3 時間</p> <p>未来安全・防災／情報社会 他社会（公民）・理科・保健体育・家庭</p>	<p>【知技】(1)イ 【思判表】C(1)エ ㊦ C(2)アウ</p>	<p>かむ。適宜、漢字や語句を確認する。</p> <p>3 「つかむ」の設問①に取り組み、文章を読んで印象に残ったことを挙げる。</p> <p>言葉の力 情報を深く捉える</p> <p>4 「読み深める」の設問②に取り組み、情報やメディアの意義について考える。</p> <p>5 「考えを持つ」の設問③に取り組み、伝え続けることの意義について話し合う。</p> <p>言葉の力 情報を深く捉える</p> <p>6 「振り返る」を読み、学習を通して、自分の考えがどう広がったのかを振り返る。</p> <p>QR「筆者の言葉（動画）」など</p>	<p>にしている。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の考えを持っている。</p> <p>【主】進んで情報やメディアについて考えを深め、学習課題に沿って考えたことを話し合おうとしている。</p>
<p>書く〈感性・想像〉 時を超える手紙—— 今の思いをまとめよう</p> <p>P 198 5 時間</p>	<p>・中学校生活を振り返って題材を決め、集めた材料を検討し、伝えたいことを明確にする。</p> <p>・相手や目的に応じた表現になっているかを確かめて、文章全体を整える。</p> <p>【思判表】B(1)アエ ㊦ B(2)イ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～④に取り組み、「10年後の自分」に向けた思いを手紙に書く。</p> <p>言葉の力 手紙の材料の検討／文章全体の推敲</p> <p>資「思考のヒント」（P 280）／「手紙の書き方」（P 279）／「原稿用紙の使い方・推敲の観点」（P 278）</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p> <p>QR「学習の流れ（動画）」など</p>	<p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じて題材を決め、集めた材料を検討し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>【思判表】「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。</p> <p>【主】進んで集めた材料を検討して伝えたいことを明確にし、学習課題に沿って、相手や目的に応じて文章全体を整えようとしている。</p>
<p>学びを支える言葉の力 〈対話の学び〉 合意形成の仕方</p> <p>P 202 1 時間</p>	<p>・互いの意見を生かして、合意を形成する。</p> <p>【思判表】A(1)オ</p>	<p>1 「考えよう」と一コマ漫画を読んで、学習の見通しを持つ。</p> <p>2 「1意見の共通点を見つける」を読んで、互いの意見の相違点を確認したうえで、第三者の視点に立ち、意見の共通点を見つける。</p> <p>3 「2相手の意見のよいところを見つける」を読んで、相手の意見のよいところを見つける。</p> <p>4 「3互いに合意できる案を考える」を読んで、合意形成の仕方について理解を深め、互いの意見のよい</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、互いの発言を生かしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【主】進んで合意形成の仕方を理解し、学習課題に沿って、互いの意見を生かして、合意を形成しようとしている。</p>

		<p>ところを取り入れて、合意を形成する。</p> <p>＊後の「合意形成を目指す話し合い」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「考えよう（動画）」など</p>	
<p>話す・聞く〈話し合う〉</p> <p>合意形成を目指す話し合い——話し合いで意見をまとめよう</p> <p>P 204 4 時間</p> <p>未来安全・防災／学校・社会／多様性</p> <p>他社会（公民）・理科・保健体育・家庭</p>	<p>・社会生活の中から話題を決め、多様な立場や意見を想定し、伝え合う内容を検討する。</p> <p>・進行の仕方を工夫したり、互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意を形成する。</p> <p>【思判表】 A(1)アオ 活 A(2)イ</p>	<p>1 「見通す」の問いかけと目標を確認し、「学習の流れ」を見て、見通しを持つ。</p> <p>2 手順①～④に取り組み、「地域社会をよりよくするために、私たちにできること」というテーマで話し合い、結論を出す。</p> <p>言葉の力 多様な意見の想定／合意形成</p> <p>3 「振り返る」を読み、学習を振り返って、これからの学習や生活で生かしたいことを考える。</p> <p>＊前の「合意形成の仕方」と併せて学ぶとよい。</p> <p>QR「話し合いの例（動画）」など</p>	<p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <p>【思判表】「話すこと・聞くこと」において、進行の仕方を工夫したり、互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>【主】進んで多様な立場や意見を想定して伝え合う内容を検討し、学習の見通しを持って、互いの発言を生かしながら話し合っ、合意を形成しようとしている。</p>
<p>言葉〈文法の窓／文法解説〉</p> <p>文法のまとめ——怪盗Xから名品を守ろう</p> <p>P 209／P 226 1 時間</p>	<p>・単語の類別や、単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解を深め、文法の復習をする。</p> <p>【知技】 1年(1)エ、2年(1)オ</p>	<p>1 教材（P 209）を読んで、文法的な性質の異なる語を見分ける。また、「考えよう」に取り組む。適宜、漢字を確認する。</p> <p>2 「文法のまとめ」（P 226）を読んで、文法の復習をする。また、「問題」1に取り組む。</p> <p>QR「文法ゲーム」など</p>	<p>【知技】単語の類別について理解を深めている。（1年(1)エ）</p> <p>【知技】単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて理解を深めている。（2年(1)オ）</p> <p>【主】進んで文法の復習をし、学習課題に沿って、学んだことを話や文章の中で生かそうとしている。</p>
(2 月 3 時間)			
<p>読む〈詩（詩の言葉）〉</p> <p>レモン哀歌</p> <p>P 210 1 時間</p> <p>未来自己と他者</p>	<p>・効果的な表現に注意して詩を読む。</p> <p>・詩に描かれた生と死について考え、感想を持つ。</p> <p>【思判表】 C(1)ウエ 活 C(2)イ</p>	<p>1 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。</p> <p>2 この詩の言葉で心に残ったところを挙げて、そこにどんな表現効果が感じられるかを話し合う。</p> <p>3 この詩に描かれている生と死について考え、感想をまとめる。</p> <p>QR「作者の紹介（動画）」など</p>	<p>【思判表】「読むこと」において、詩の展開や表現の仕方について評価している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の考えを持っている。</p> <p>【主】進んで効果的な表現に注意して読み、学習課題に沿って感想をまとめようとしている。</p>

<p>読む〈詩（詩の言葉）〉 生ましめんかな P212 2 時間</p> <p>未来平和・国際理解</p>	<ul style="list-style-type: none"> 効果的な表現に注意して詩を読む。 詩に描かれた生と死について考え、感想を持つ。 <p>【思判表】C(1)ウエ ㊦ C(2)イ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 全文を通読し、内容を大まかにつかむ。 この詩の中の「私が生ませましよう」と「生ましめんかな」の言葉の違いに着目し、表現の効果や役割について考える。 この詩の最後の3行について、感じたことや考えたことをまとめ、話し合う。 <p>*「レモン哀歌」と「生ましめんかな」の2編を併せて読んで、感想や考えをまとめる学習に取り組むのもよい。</p>	<p>【思判表】「読むこと」において、詩の展開や表現の仕方について評価している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の考えを持っている。</p> <p>【主】進んで効果的な表現に注意して読み、学習課題に沿って、感じたことや考えたことをまとめ、話し合おうとしている。</p>
(3月 3時間)			
<p>未来への扉 国際社会と私たち P214 3 時間（「読む」2 時間、「話す・聞く」／「書く」いずれか 1 時間）</p> <p>未来平和・国際理解 他社会（公民）・英語</p>	<ul style="list-style-type: none"> （「話す・聞く」を選択した場合）自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫する。 （「書く」を選択した場合）表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫する。 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持つ。 <p>【知技】(2)ア 【思判表】A(1)イ／B(1)ウ、C(1)エ ㊦ A(2)ア／B(2)ア、C(2)アウ</p>	<ol style="list-style-type: none"> 教材冒頭と「見通す」の問いかけを確認し、学習の見通しを持つ。 「好きの地平線を探して——宇宙からウクライナへ」を通読し、内容を大まかにつかむ。適宜、漢字を確認する。 資料を読んで、国際社会と私たちの関係について理解を深める。 設問①に取り組み、筆者の考えをまとめる。 設問②に取り組み、自分の考えをまとめる。 （「話す・聞く」を選択した場合）設問③に取り組み、国際社会と私たちの関係についてスピーチをする。（「書く」を選択した場合）設問③に取り組み、国際社会と私たちの関係について意見文を書く。 学習を振り返るとともに、「未来を考えるための九つのテーマ」を振り返る。 <p>*「未来を考える本」（P222）で紹介されている本を活用し、「未来を考えるための九つのテーマ」について理解を深めるのもよい。</p> <p>QR「筆者の言葉（動画）」など</p>	<p>【知技】意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>【思判表】（「話す・聞く」を選択した場合）「話すこと・聞くこと」において、自分の考えを明確にし、論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。（「書く」を選択した場合）「書くこと」において、表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p> <p>【思判表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会などについて、自分の意見を持っている。</p> <p>【主】進んで国際社会と私たちの関係について考えを広げたり深めたりし、これまでの学習を生かして、自分の考えを伝えようとしている。</p>